

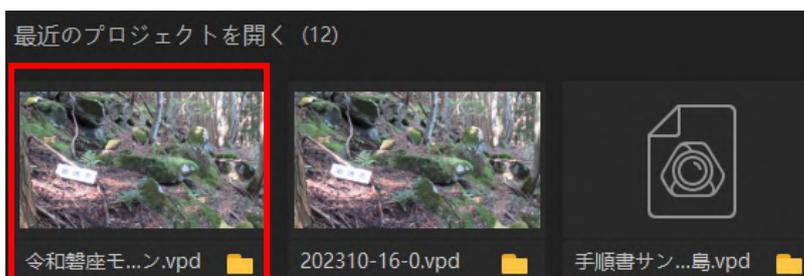
Part 3 タイトル・文字挿入



画像と字幕は独立しているために、字幕作成後に画像再生時間の変更や画像挿入削除を行うと、字幕位置がずれてしまい画像修正位置以降にある全ての字幕位置を一つずつ修正しなければなりません。これは大変な作業ですから、字幕挿入は画像再生関係の作業がすべて完了してから行って下さい！！。

1. Part2で作成した動画を読み込む

- ①VideoProc Vlogger 起動
- ②『最近のプロジェクトを開く』に表示されている画像をダブルクリック



2. タイトル位置の画像の挿入

- ①トラックに挿入した画像の中からトップに持ってくるのであれば、左上の画像の中から選び、トラック先頭にドラッグ
- ②別画像を選ぶのであればメディアを追加から取込み、その画像をトラック先頭にドラッグ
- ③挿入した先頭画像の再生時間を 15 秒～20 秒に引き延ばす（説明文読取り時間）
境界位置でクリックして秒数位置までスライド境界を右に僅かでもオーバーしないこと（右画像の移動になる）タイトル名以外に記入しない場合は伸ばさなくても良い



3. タイトル挿入

- ①先頭画像をクリック⇒タイトルをクリック
タイトル見えない場合は『もっと読む』から



表示画面の説明

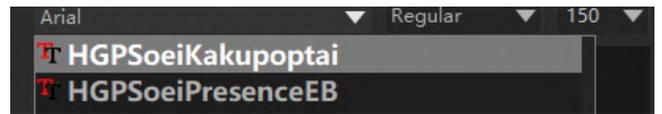
タイトル図案各種動くものもある

タイトル再生画面 左図案をダブルクリック

タイトル記入変化設定画面。右端に縦スライダーがある
タイトルB入力画面はスライダーを下げると見えてくる

タイトルをここにドラッグする

- ②オープニング1 (THE END) をトラックにドラッグ➡再生確認
- ③テキスト1のフォントをHGP 創英角ホップ体に (全部ローマ字表示です!)
フォント枠内でマウススクロールしないこと! フォントが変わる
- ④THE を消してタイトルの半分の文字記入
- ⑤文字サイズを 170 に手書き修正
 -----文字数にもよります
- ⑥垂直位置を 0.76 に



- ⑦テキストの編集をクリック

スタイル 12 を選ぶ

右下『適用』ボタンをクリック



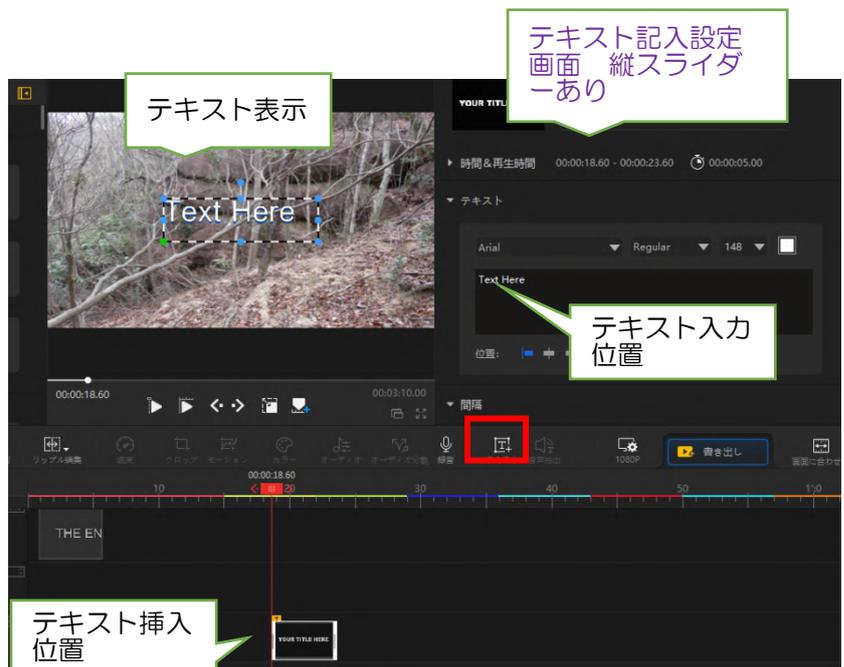
- ⑧右スライダーを下げテキスト2画面を出す
 上記③~⑦を行う (⑦ではテキストの2を選択してから)



- ⑨再生確認 (赤スライダーを左端に寄せてから)
 - *再生位置はドラッグで自由に決められるが、再生時間は5秒の固定
 - *今回はオープニング1を使いましたが全部で12種類ありますから好みのものを試してみるのも良いと思います
 - *タイトルだけであればタイトル表示位置を調整してタイトル作業終了
 - *このサンプルではトップ画面にも字幕を入れてみるが、作業としては次の字幕挿入方法と同じ+αなので5項目目で説明します。

4. テキストから入れる字幕

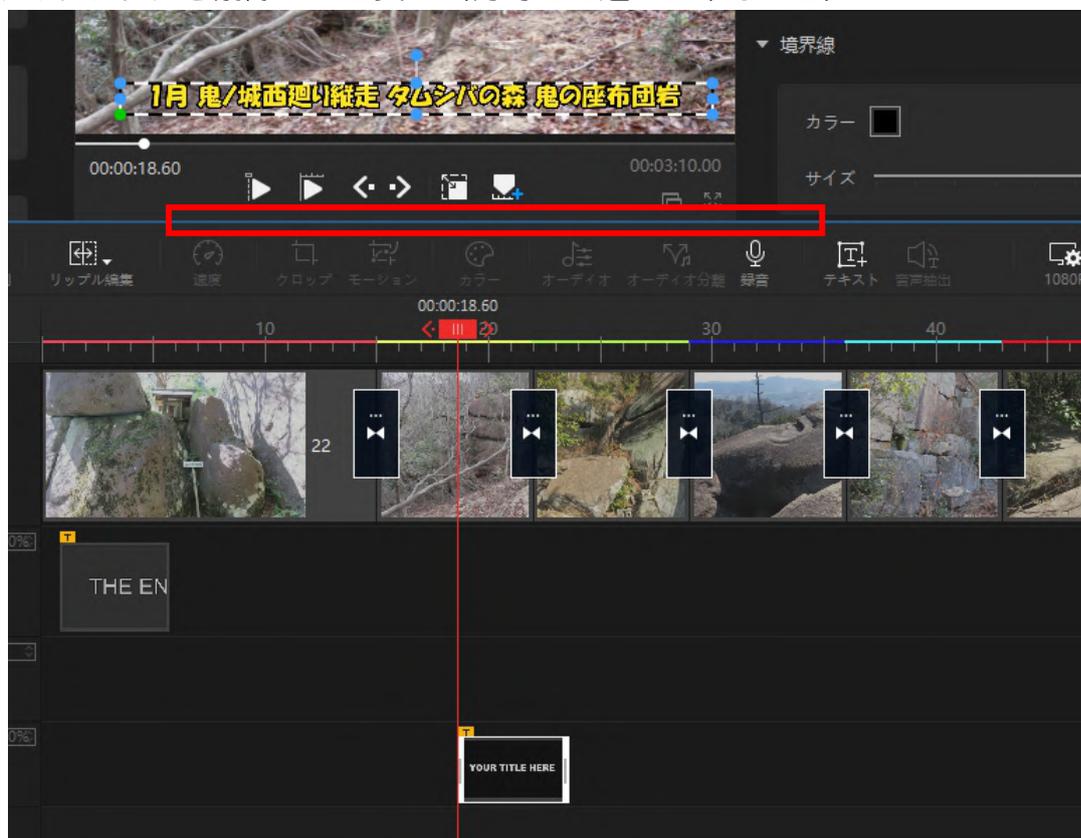
- ①字幕を入れる画像をクリック
- ②テキストをクリック
 表示画面



- ②テキスト1のフォントをHGP 創英角ポップ体に（全部ローマ字表示です！）
- ③サイズ：72
- ③Text Here を消して説明文
入力
- ⑤位置中央
- ⑥色：黄色
- ⑦文字枠をドラッグして1行
表示にする
- ⑧画面下部に下げる
- ⑨右のスライダーを下げ『境界線』表示にして、サイズ●を右端までドラッグ
黄色文字周囲に黒影が出来て読みやすくなる



- ***字幕挿入位置確認のためには全体が見える必要があるので、見えにくくなっている場合は、中央をクリックして青い横線を表示させ、上にドラッグして下部字幕トラックを見えるようにする
- ***オーディオトラックを削除しても良い（何時でも追加出来るから）

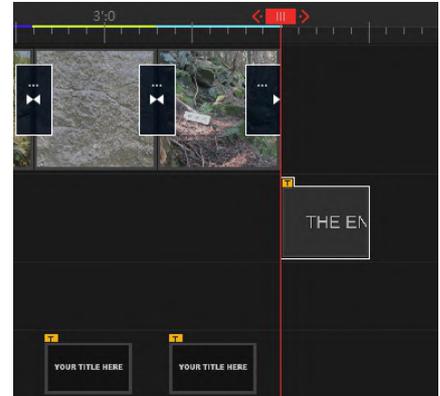


- ⑩字幕位置を画像位置に合わせる（画像開始位置にあるほうが安心感があります）
*字幕再生時間は字幕端をドラッグすることで調整出来ます

- ⑪この字幕入れを全ての画像に対して行う。ただし、字幕トラックをコピー&ペーストすることで書式設定を不要とするのが早道！

*** 予期せぬ終了！ の経験あり。通常は3分おきにプロジェクトの保存が行われており、再起動で最新保存を選ぶことで3分前の状態から再開出来ます。

- ⑩エンドにトランジションと END タイトル挿入



5. トップに流れる説明文追加

- ①トップ画像クリック
- ②次画像の字幕をコピーしてトップ位置に貼付け
- ③文字色：白
- ④文章入力：サンプル令和5年の磐座と登山では

令和5年の目標を数年振りとなる伯耆大山に決めて1月から登山負荷徐々に上げて、5月26日に実行。肌寒い気候に助けられ3時間で登頂！ 書吉備の磐座にある磐座の場所確定のための探訪は85%まで確定、夏場は暑さで動けなかったが10月から再開、残された箇所は資料のないものばかりでGPSや推定での探索となる。

- ⑤表示位置調整
- ⑥行間隔調整：11
- ⑦アニメーション：下にワイプ
10秒

- ⑧再生確認
- ⑨保存

